

---

# あしたの風

第85号

平成29年9月1日発行  
編集発行 秋田市教育委員会  
生涯学習室

——— 秋 田 市 の 生 涯 学 習 ———

---



秋田市夏まつり雄物川花火大会より

☆☆土崎地区☆☆

土崎神明社祭の曳山行事

土崎港曳山会理事

壹騎町一区 湊

信一

土崎神明社は土崎港の鎮守として千六百二十年ころ建立され、曳山は町内だけではなく北前船の日本海側の貿易の拠点として栄えた商人や寺でも出していたようで、江戸時代から明治にかけては四十台も出ていたようです。現在は奉賛会に加盟している町内だけが曳山奉納を許され、五十二町内ほどが加盟していて台数は三十六台ほどあり、毎年二十台から二十五台ほどが奉納されています。

曳山の目的は町内外の厄払いのためとされ、七月二十日の宵宮と二十一日の本祭りに街を練り歩き、災いを取り込んだ曳山は二十二日に解体されます。二十日は町内運行と神明社参拝が行われ、二十一日は午前中に南の殻保町に各曳山が集合し、街中をお祓いして回ってきた神明社の神輿を迎えます。殻保町の御旅所で神事が行われ、午後、神輿に付随して曳山が一斉に動き出す御幸曳山がスタートし、相染町の御旅所まで行きます。

そこでの神事が終わり、夜になると各曳山は町内に帰っていくのが戻り曳山と呼ばれるフィナーレです。最近では勇壮な曳山運行を暴れることと勘違いしている若者も多くなっているのが残念です。

曳山の見どころとして、町内によって山車の大きさや運行が違うところ、武者人形で表現した勇壮な合戦の場面、裏の囃子のやぐらの上の風刺の

神事「曳山行事」



手踊りが花を添える



☆☆南部地区☆☆

地域住民とのふれあい

南部地区生涯学習奨励員 鈴木 房子

南部地区生涯学習奨励員の会議で、今年度の自主企画として、たまには身体を動かす事はどうか、という案が出ました。

スポーツ推進員が、ニュースポーツ普及に力を入れて「フロアカーリング」に挑戦してみようと企画しました。

地域住民に声掛けし、スポーツ推進員の協力を得て、南部市民サービスセンター体育館で行うこととしました。この日はとても暑かったです。



フロアカーリング

フロアカーリングは、年齢に関係なくだれでも気軽に出来るスポーツです。コート作りに始まり、それが出来たら早々ウォーミングアップしてチームに分かれてゲームを始めました。最初の人がターゲット（四輪）を送球してコートの中に入れ、今度は、フロッカー（三輪）をそのターゲットに近づけます。赤と黄に分かれ、三球ずつ送球していちばんターゲットに近い数で競うゲームです。



悪戦苦闘中！

簡単そうだがなかなか思う様にはいきません。床の上を送球するのだが、右や左へと力の入れ具合や手首の使い方である方向に行ってしまう。アドバイスを受けながら頑張るが、珍プレー続出。会場内は笑い声や座り込んで考える人など、すごく和やかな雰囲気でした。時間がアツという間に過ぎてしまい、暑さをすっかり忘れて熱中していました。今後、この様にだれでも気軽に出来る、そして地域の人たちと交流を深める事が出来る企画を考え、挑戦していきたいと思っています。奨励員一人一人がアイデアを出し合いみんなで協力し取り組みたいものです。

☆☆西部地区☆☆

三十回を迎えた雄物川花火大会

秋田市夏まつり雄物川花火大会実行委員会

藤田 強

秋田市夏まつり雄物川花火大会は、今回で節目の三十回を迎えました。

同花火大会と関係の深い雄物川改修整備開始から百年となることから、関連イベントを含めた記念大会を実施することに致しました。

昭和六十三年七月三十日（土）に「雄物川放水路通水五十周年記念大会」が開催されましたが、同年二月に新屋振興会・勝平振興会・茨島町内連合の役員が、開催に向けた実行委員会を設置し、本格的に大会開催の準備にはいりました。



真夏の夜の華

建設省秋田工事事務所（現国土交通省秋田河川事務所）・秋田県・秋田市・秋田商工会議所等の協賛を得ながら、又、多くのボランティアの参加で、第一回大会は成功裏に終わりました。

翌年は、秋田市制百周年記念大会として開催しました。国交省秋田河川事務所・秋田市・秋田商工会議所等の支援、秋田市内の各企業の協賛、三地区からの実行委員の皆様への献身的な協力で、荒天等で順延はありましたが、中止は一回も無く三十回大会を迎えました。

この大会の特徴の一つとして、秋田西中学校生徒の参加があります。平成十一年から、テーマに沿ったアイデア花火について、九人の生徒が四部構成の一部を担当し、自分の考案した花火を発表しており、現在まで続いています。

現在では、「竿灯まつり」「土崎港曳山まつり」とともに、秋田市の三大夏まつりの一つとして定着しており、今後も市民の皆様に興奮と感動を与える大会を目指し、頑張っていきます。

地域の絆で三十回



## ☆☆中央地区☆☆

### 花のあるまち

中央地区生涯学習奨励員 佐々木 孝

私の住む中通は秋田市中心部の地区で、ここを東西にはしる狭い一方通行の仲小路は、かつて狭いながらも生き生きとした生活道路でした。小間物屋さん、お菓子屋さん、床屋さん、靴屋さん、自転車屋さん、魚屋さんなど多くの店が道路に面していて、日中はそこ・ここで遊ぶ子どもたちの姿が見られ、夕方になると何軒かある飲み屋さんにも灯りがともり、ひとの住まいする界隈の雰囲気を感じていました。

それから二十余年、当地もご多分に漏れず少子高齢化が進み、道路で遊ぶ子どもたちの姿を見ることがもまれになりました。仲小路はいま車主体の一方通行となり、まち並みを彩っていた様々な店はほとんど姿を消しています。

町内の役員会で話題になったのが町の変わりようです。「このままではこの町が風化する。何かしようではないか」ということから始まったのが



ビル街にも『花のあるまち』へ



ホッと『花のあるまち』を目指して

『花のあるまち』です。ヨーロッパの古い町に見られるように、建物の壁や窓を花で飾るのです。つまり道路に面した敷地、建物の足元や壁を花で飾って中通を花のあるまちにしようというのです。

これには戸建ての人々はもちろん、地区に多いマンションの人々の協力が必要です。界限に多い空き地利用の駐車場や業務ビルなどは居住者がいないため簡単にはいけませんが、これも時間をかけて実現していかなければなりません。

花を育てるのは一仕事、水やりや草取りなどきめ細かい手間がかかります。だが、これも冬季の共同除雪と同じで、こういったことを一つ一つやっていくことがコミュニティづくりにつながると思っています。

# 平成二十九年 市民サービスセンターまつり

市民サービスセンターを拠点として学習活動に励んでいる方々の発表の機会や地域住民の語らい、親睦を深める場となっています。

芸能発表や作品展示、軽食コーナー等が用意されています。ぜひ、会場に行ってみてください。  
(内容、開催日は、変更になる場合があります。)

○北部市民サービスセンター

九月三十日(土)・十月一日(日)

○中央市民サービスセンター

十月十四日(土)・十五日(日)

○西部市民サービスセンター

十月十四日(土)・十五日(日)

○南部市民サービスセンター

十月十四日(土)・十五日(日)

○東部市民サービスセンター

十月二十一日(土)・二十二日(日)

○河辺市民サービスセンター

十月二十一日(土)・二十二日(日)

○雄和市民サービスセンター

十月二十一日(土)・二十二日(日)

※北部公民館まつりは耐震補強工事のため開催しません。

## 昨年度の様子



いーばるまつり



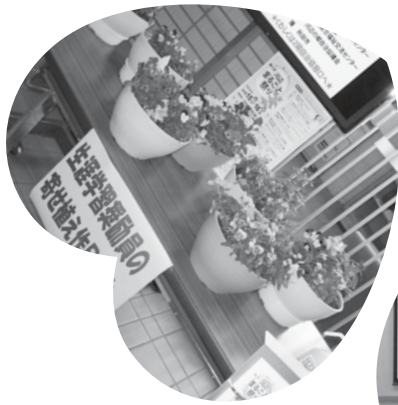
なんぴあまつり



キタスカまつり



センターまつり



かわべまるごとまつり



ウエスタまつり



ユーピまつり

### 平成二十九年度 秋田県生涯学習奨励員協議会 功労者表彰

平成二十九年五月十七日、秋田県生涯学習センターにおいて開催された、平成二十九年度秋田県生涯学習奨励員協議会の席上で、左記の方々が表彰されました。

- 小野 陵 子 奨励員 (中央地区)
- 斎藤 郁 子 奨励員 (中央地区)
- 高橋 若 子 奨励員 (中央地区)
- 高橋 紀 子 奨励員 (土崎地区)
- 京野 香 奨励員 (土崎地区)
- 藤原 博 子 奨励員 (南部地区)

おめでとうございます。  
今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



#### 生涯学習奨励員って・・・

地域における生涯学習を盛んにするためには、住民の身近なところで学習活動を奨励、援助する人が必要です。

生涯学習奨励員は、市町村や各種団体が主催する行事への参加を促したり、楽しい学習事例を紹介したりするほか、公民館や市民サービスセンターなどで開催される地域の行事を自ら企画したり、他の企画に進んで参加または応援、協力する等の役割を担っています。

#### 「あしたの風」はどのように配布しているの？

「あしたの風」は年2回（9月と2月）各一、一〇〇部発行し、秋田県の社会教育施設（生涯学習センター、図書館など）や秋田市の社会教育施設（公民館、図書館など）、社会教育関係委員（社会教育委員、生涯学習奨励員など）に配布しています。  
このほか、市民サービスセンター、地域センター、コミュニティセンターにも配布しています。

ご希望の方は秋田市教育委員会生涯学習室（八八八―五八一〇）までご連絡ください。

#### 編集後記にかえて

久しぶりに大森山動物園に行った。数頭のカピバラが、丸まって一塊になって入浴している様子をもう一度見たくて行ったのだ。

しかし、灼熱の太陽の下では、そんな様子を見られるはずがない。ずんぐりと大きくなって、流れの中を悠々と泳いでいた。年間パスポートがあるので、思いついた時に、ひよいと行けるのは嬉しい。涼しくなったら、又、カピバラに会いに行こう。

（田村）

#### 編集委員（秋田市生涯学習奨励員）

- 田村 美穂子（土崎） 佐々木 孝（中央）
- 池田 チツ子（東部） 相原 和子（西部）
- 乙供 美香（南部） 相澤 栄子（北部）
- 石塚 小枝子（河辺） 竹下 潮子（雄和）

#### 『あしたの風』第85号

発行 平成29年9月1日  
編集発行 秋田市教育委員会生涯学習室  
秋田市山王一丁目一番一号

電話 〇一八―八八八―五八一〇

この広報誌は

単価 一部57円（消費税抜き）  
発行部数 一、一〇〇部  
配布方法 無料配布